



26 契第 48 号

平成 26 年 6 月 25 日

大垣市新庁舎建設基本構想策定委員会

会長

様

大垣市長 小川 敏

大垣市新庁舎建設基本構想（素案）の起草について（ご依頼）

本庁舎は、昭和 39 年 3 月に竣工し、現在、築 50 年が経過しており、老朽化、狭隘化、分庁舎方式などで市民サービスの低下を招いています。

とりわけ、市庁舎は、災害時において対策本部となり市民の安全を守るための防災拠点施設としての機能を果たさなければならず、新庁舎建設は喫緊の課題となっております。

平成 24、25 年度には、現庁舎にかかる基礎調査、市民アンケート、職員アンケートを実施するとともに、新庁舎建設市民懇話会より、新庁舎へ求める機能に係る検討結果の報告をうけるなど、市民の方々からより幅広いご意見をいただきました。

また、建設地につきましては、多くの皆様のご意見を参考に、安全性、利便性、早期実現性、まちづくりとの整合性の 4 つの選定条件を設け、様々な角度から検討を重ね、昨年 12 月の議会における一般質問の答弁において、利便性が最も高いことなどから、現本庁舎敷地及び隣接地を第一候補地とすると表明いたしました。

今回、新庁舎建設に向け、基本的な考え方を示す新庁舎建設基本構想の策定を、市民本位で目指しているところがございますので、貴委員会での素案起草を依頼いたします。